Creative Enzymes®

IκBキナーゼ

Cat. No. EXWM-3129

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素は特定のセリン残基でIκBタンパク質をリン酸化し、これによりユビキチン化□路を介して破壊のためにマークします。その後のIkB複合体（IKK）の分解は、炎症、免疫、細胞□殖およびアポトーシスにおいて重要な役割を果たす翻訳因子であるNF-κBを活性化します。セリン残基がスレオニン残基に置き換えられると、酵素の活性はかなり低下します。
別名	CHUK; IKBKA; IKBKB; IKK; IKK-1; IKK-2; NFκBキナーゼの阻害剤; NF-κBキナーゼの阻害剤; STK12; TANK結合キナーゼ1; TBK1

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.11.10
反□	ATP + [IκBタンパク質] = ADP + [IκBリン酸化タンパク質]
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。